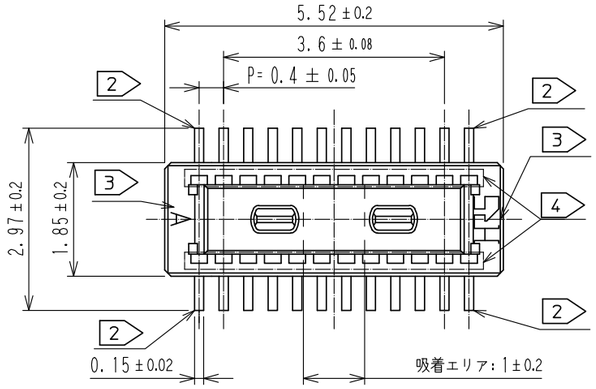
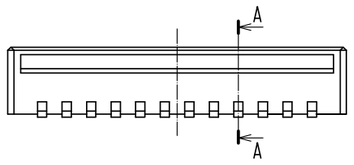
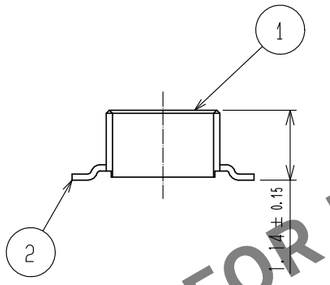
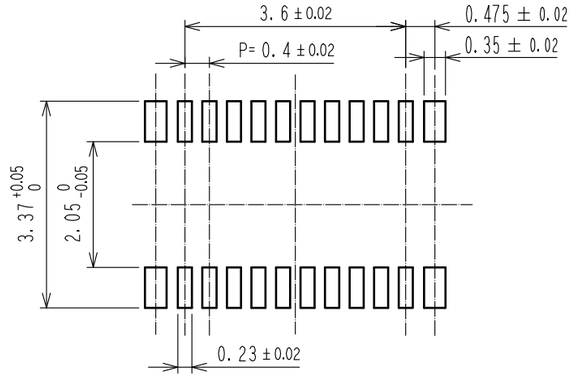
Aug.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。





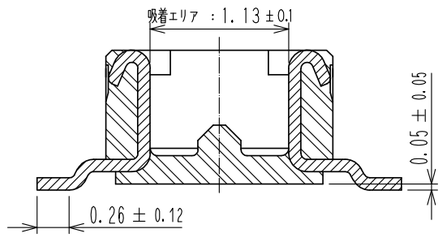


推奨パターン



推奨メタルマスク：厚み120μm、開口率80%

A-A(20:1)



HRS DRAWING FOR REFERENCE

注） 1．平坦度は0．1以内です．
2 ⊿隅の端子は金具としてご使用ください．
相手コネクタとの導通は致しません．
3 図示近辺にＨＲＳマーク及びＣＡＶ　Ｎｏ．の表示があります．
4 指定箇所が樹脂で覆われる可能性がございますが，接触に影響はありません．

部番	材　質	処　理，備　考	部番	材　質	処　理，備　考
2	りん青銅	接触部:金めっき 0.05μm MIN	6	PS	CLEAR,補強用カラー
		リート゛部:金めっき 0.05μm MIN	5	PS	BLACK
		下地:ニッケル 1μm MIN	4	ポリエステル	CLEAR,カハ゛ーテープ゛
1	LCP	BLACK,UL94V-0	3	PS	CLEAR,エンホ゛スキャリアテープ゛

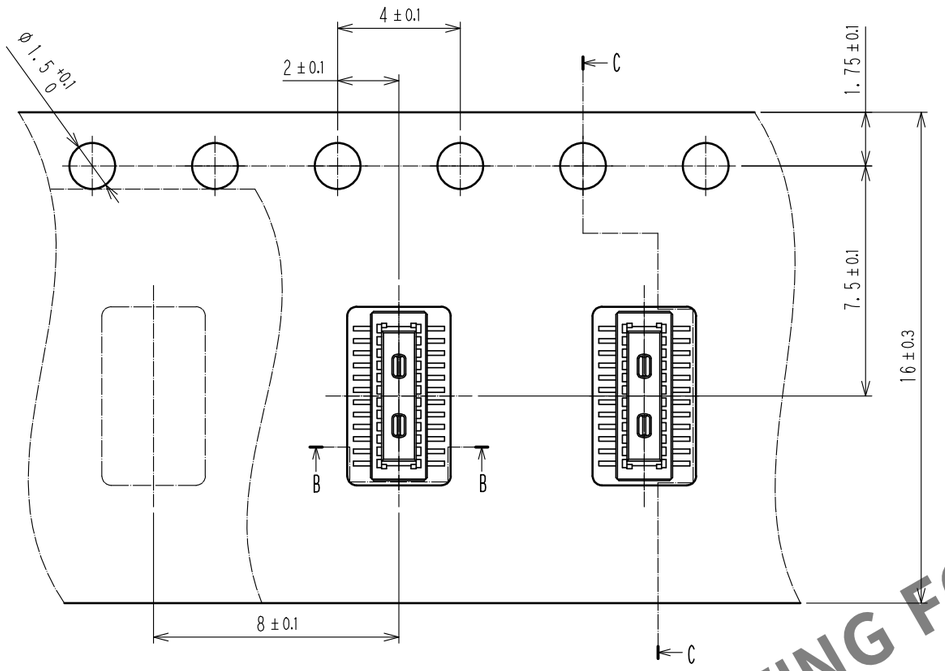
UNITS	SCALE		COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
mm	10：1	2	2	DIS-H-00014338	TY. MORISHITA	RT. SHIMIZU	20220727

HIROSE ELECTRIC CO., LTD.

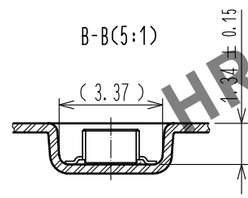
APPROVED	MO. ISHIDA	20170712	DRAWING NO. ADC-311342-58-58
CHECED	TS. MIYAZAKI	20170712	PART NO. DF40C-20DP-0.4V(58)
DESIGNED	SH. HOSODA	20170712	CODE NO. CL0684-4010-9-58
DRAWN	KT. KUSAKA	20170712	2 1/3

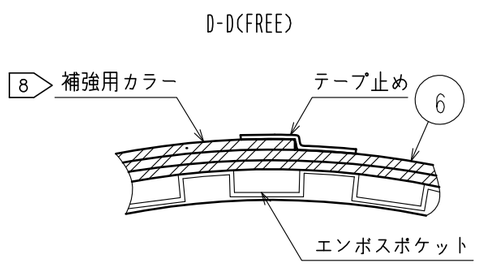
Aug.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

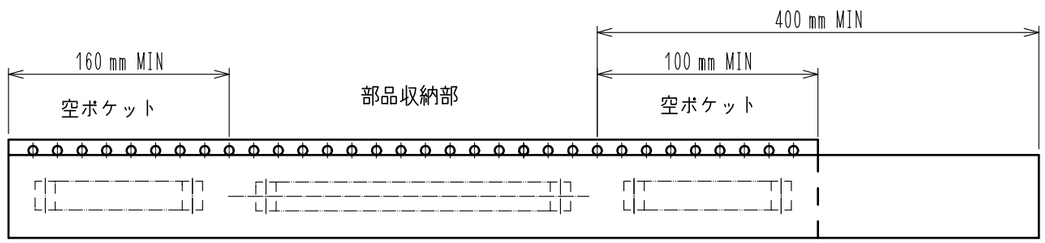
エンボスキャリアテープ (5:1)



引き出し方向

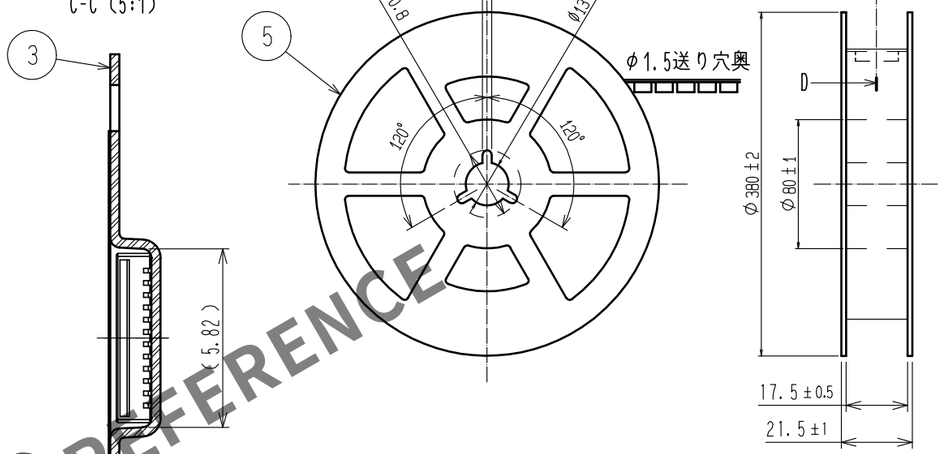






トレーラ部　　7 テーピング　　リーダ部

リール形状及び寸法(FREE)



注5. 1リール1000個巻きです。
6. ( )内の寸法は参考寸法です。
7 JIS C 0806(IEC 60286-3)に基づいています。(自動実装用部品のパッケージング)
8 梱包終了後、エンボスポケット外周に長さ2mの補強用カラーを巻き
外周終端部はテープ止めします。
△2 9. 製品の梱包箱、リールには、部品番号、ロット番号、数量が明記されています。

HRS DRAWING FOR REFERENCE

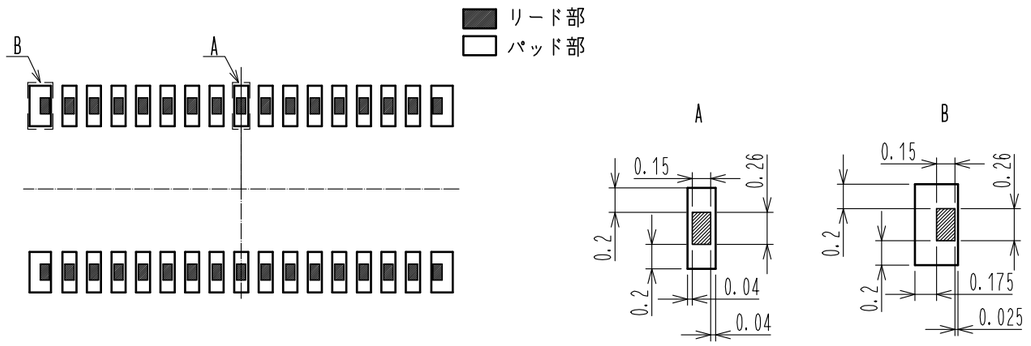
DRAWING NO.	ADC-311342-58-58
PART NO.	DF40C-20DP-0.4V(58)
CODE NO.	CL0684-4010-9-58

△2 2/3

Aug.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO.,LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

△10．各注意点の詳細については、本シリーズガイドライン：ＡＴＡＤ−Ｈ１０１５をご参照ください。

基板パターンとコネクタの位置関係について



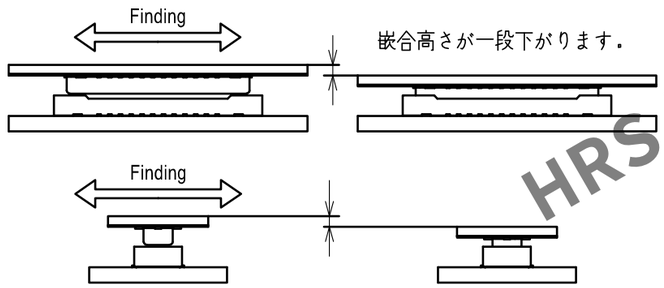
コネクタの嵌合方法に関して

本製品を嵌合させる際は、手で嵌合頂くようお願い致します。

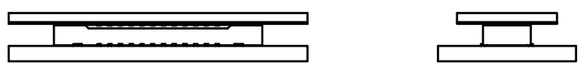
嵌合の手順

（１）誘い込みを手探りで探して、位置合わせを行って下さい。
本製品は嵌合をうまく誘い込む為、誘い込みのガイドリブを設けています。
位置合わせが出来ますと、コネクタが誘い込まれます。
誘い込まれると、コネクタの嵌合高さが一段下がるのが、手感触でわかります。

コネクタを前後左右に動かし誘い込み口を探してください。



（２）誘い込まれた状態では、コネクタ同士が平行になっており、前後左右にコネクタを
動かすことができない状態になっています。この状態から、嵌合を最後まで行って下さい。

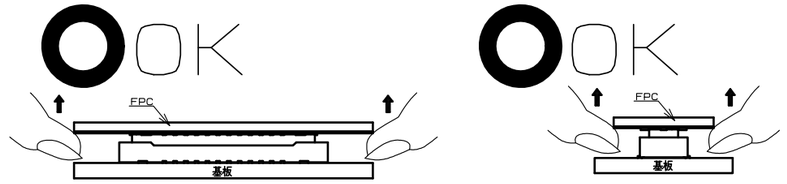


（３）嵌合が最後まで行われているか確認をしてください。
片側が浮いている場合や斜めに嵌合されている場合は、一度嵌合を外し、再度嵌合し直して下さい。

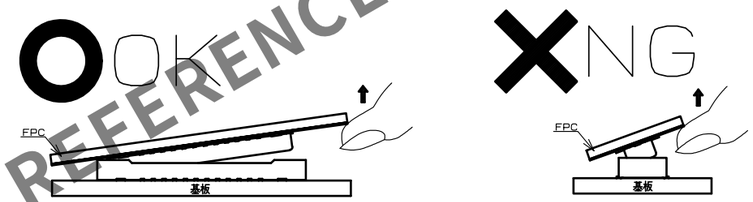
コネクタの取り外し方法に関して

本製品を嵌合させる際は、手で嵌合頂くようお願い致します。

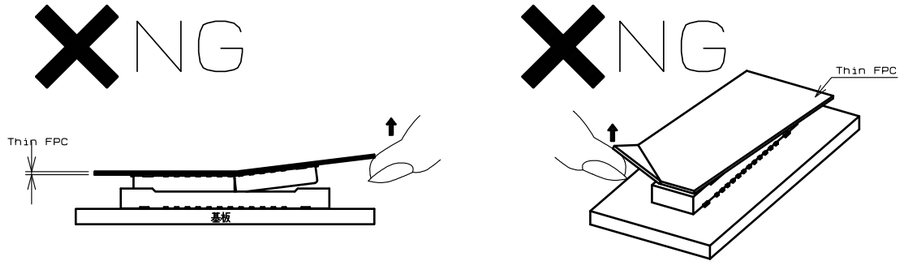
（１）コネクタを取り外す際は、コネクタ搭載面に対して垂直報告に抜くのが望ましいですが、
基板対ＦＰＣでの取り外しの場合は、多極になればなるほど、また、ＦＰＣの厚みが薄いと、垂直方向に
取り外すのは困難になります。



（２）取り外しが困難な場合は、ピッチ方向側に斜めに取り外して下さい。
幅方向側からの取り外しは端子に大きな負担がかかりますので、ご注意下さい。

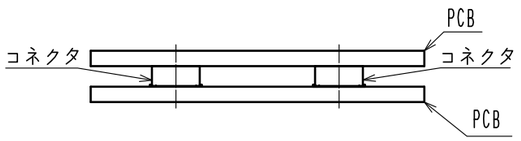


（３）ＦＰＣに十分な剛性がない場合は、はんだ剥離、コネクタ折れが発生する場合がありますので、
試作時など事前にご使用頂くＦＰＣで繰り返し動作を確認の上、ご使用をお願い致します。
また、ＦＰＣのコーナー部を持って、斜めに取り外すと、端子に大きな負担が掛かりますので、
行わないで下さい。

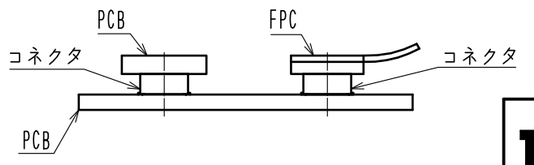


コネクタの複数使用に関して

下図のような1組の基板にコネクタを2組以上実装するご使用は避けてください。
嵌合不良や、嵌合後のコネクタ破損の原因となります。



コネクタを二組以上ご使用される場合は、下図のように片側の基板はコネクタごとに分割して頂きます様お願い申し上げます。



HRS DRAWING FOR REFERENCE

HRS	図番：	ADC-311342-58-58
	製品名：	DF40C-20DP-0.4V(58)
	製品コード	CL0684-4010-9-58